

# 週間漁海況情報—第34号

平成23年8月22日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

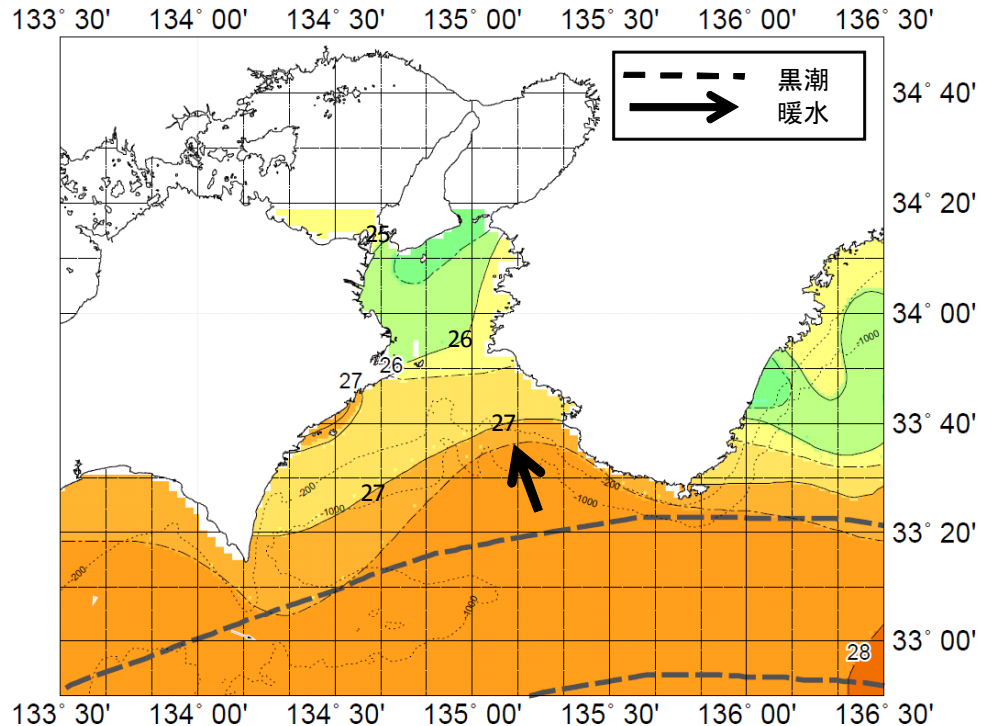
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.8.22）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬でかなり離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24～26℃台、紀伊水道で25～26℃台、海部沿岸で26～27℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県側から黒潮系の暖水が流入しており、先端が紀伊水道内に達している。また、海部沿岸では、岸寄り为先週末に侵入した暖水が残っているものの、沖合で下り潮になっている。

漁業調査船「とくしま」が8月11、19及び22日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層～30m層、「やや高め」の25.1～27.7℃、50m層で「平年並み」の21.3℃、100m層で「やや高め」の18.2℃であった。



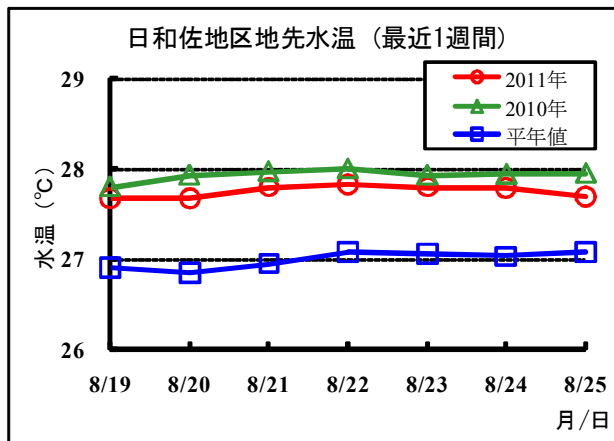
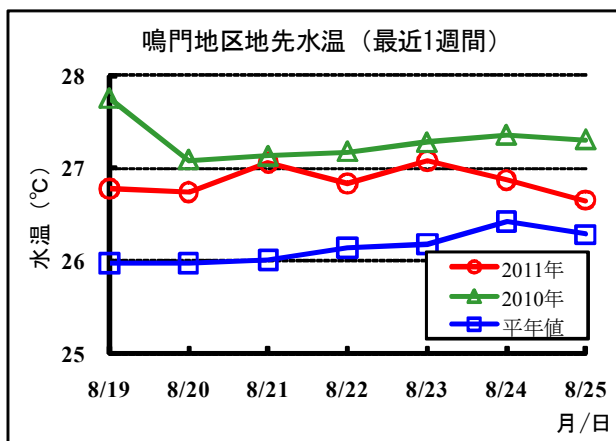
### 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
8/11, 19, 22	今年値	27.7	27.3	26.4	25.1	21.3	18.2	33.1	33.3	33.7	34.0	34.5	34.6
	平年偏差	0.5	0.9	1.0	0.8	-0.3	0.9	0.2	-0.1	0.0	0.1	0.2	0.1
	前年偏差	-0.7	-0.5	-0.1	-0.1	-1.1	-0.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.0

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「平年並み」～「やや高め」の26.7～27.1℃、日和佐地区で「やや高め」の27.7～27.8℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の27.7～28.7℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



## 2. 海況の経過

**小型定置網**：海部沿岸で、ウルメイワシが1.8トン（1日1隻当たり51kg）、ゴマサバが0.4トン（同19kg）、小主体にマアジが2.3トン（同111kg）、マイワシが2.4トン（同132kg）、マルアジが0.3トン（同42kg）、マルソウダが0.5トン（同14kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でイサキが0.4トン（同5kg）、マルソウダが0.5トン（同7kg）、活主体にヨコワが0.5トン（同2kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 8月15日～8月21日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	ウルメイワシ	36	1,843	51	
		ゴマサバ	23	444	19	
		マアジ	21	2,341	111	小主体
		マイワシ	18	2,382	132	
		マルアジ	7	291	42	
		マルソウダ	38	544	14	
釣り		イサキ	89	417	5	
		マルソウダ	73	487	7	
		ヨコワ	199	452	2	活主体

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖で「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」の26～27℃台、日和佐地先は「やや高め」～「高め」の27～28℃台で推移する見込み。

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年8月16～22日の海部沿岸では、小型定置網で小主体にカマス類0.5トン、キビナゴ0.3トン、小主体にマアジ0.8トン、ゴマサバ1.0トン、マルソウダ0.7トン、釣りでヨコワ1.0トン、タチウオ0.6トンが水揚げされていた。紀伊水道では、パッチ網でシラス8.0トンが水揚げされていた。